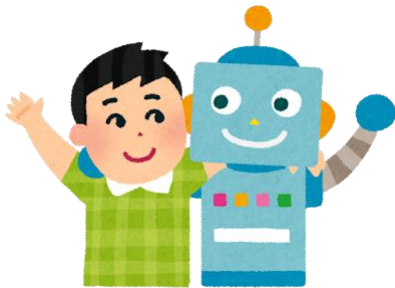


ちょっと気になる「資産運用」「保険」「年金」などお金についての話題をお届けします。

フィジカルAIは人間の仕事を奪う！？ …第4次産業革命の大本命

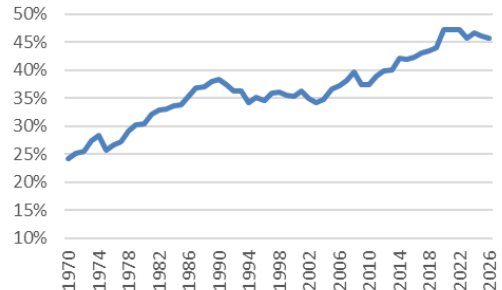
フィジカルAIとは、人の代わりに体を使って働くロボットや機械のことです。これまでのAIはパソコンの中で考えるだけでしたが、今は実際に動き、物を運んだり組み立てたりできるようになってきました。市場規模は2026年には約58兆円に達すると予測され、工場や病院、配送の現場で急速に広がっています。

こうした技術は人手不足を助ける一方で、一部の仕事を代わりに行う可能性もあります。特に単純作業や力仕事は置き換えが進むといわれています。ただし、すべての仕事なくなるわけではありません。たとえば、相手の気持ちをくみ取る接客や、細やかな気配りは人にしかできない大切な役割です。AIが体力を使う仕事を担うことで、人はより人らしい仕事に集中できるようになります。



なお、ロボットの市場は2050年には4000兆円を超えともいわれており、今後さらに身近な存在になります。これからはAIと競うのではなく、便利な道具として上手に使いこなすことが、安心して暮らすためのポイントです。

国民負担率45.7%



国民負担率とは、税金と社会保険料を合わせて、収入のうちどれくらいを支払っているかを示す割合です。

2026年度は45.7%と見込まれており、たとえば年収500万円の場合、約228万円が税金や保険料として差し引かれ、手元に残るのは約272万円となります。

1970年代は約25%ほどでしたが、高齢化による医療費や年金の増加、さらに消費税の導入・引き上げなどによって大きく上昇してきました。今後も大きく下がる見込みは少なく、この水準が続くと考えられています。

だからこそ、実際に使える残りの約54%をどう活かすかがとても重要になります。たとえば、無理のない範囲で貯蓄や資産運用を取り入れたり、住宅ローンの返済計画を見直したり、保険の内容を整理することが将来の安心につながります。これからは公的制度だけに頼るのではなく、自分自身でお金の流れを考え、暮らしを守っていく時代といえるでしょう。

「みらいのお金クリニック」
アルシアコンサルティング株式会社
深川 恵理子

〒251-0023 神奈川県藤沢市鵜沼花沢町2-3PHビル2階
TEL 0466-54-8417 CALL 090-8437-5259

[HP click](#) ◀ [Blog click](#) ◀ [LINE friend](#) ◀ [X follow](#) ◀



今年の世界長者番付



イーロン・マスク氏が2年連続1位、 資産額は昨年比で約2.5倍に！

先月、米国の経済誌Forbesは2026年版の世界長者番付を発表しました。1位は昨年に続き、テスラ・スペースX・xAIを率いるイーロン・マスク氏で、資産額は8,390億ドル（約132.6兆円）にのびります。2位はグーグル共同創業者のラリー・ページ氏で2,570億ドル（約40.6兆円）、3位は同じくセルゲイ・ブリン氏で2,370億ドル（約37.4兆円）という結果でした。

順位	氏名	企業/国	億ドル	兆円
1	イーロン・マスク	テスラ/アメリカ	8390	132.56
2	ラリー・ページ	グーグル/アメリカ	2570	40.61
3	セルゲイ・ブリン	グーグル/アメリカ	2370	37.45
4	ジェフ・ベゾス	アマゾン/アメリカ	2240	35.39
5	マーク・ザッカーバーグ	フェイスブック/アメリカ	2220	35.08
6	ラリー・エリソン	オラクル/アメリカ	1900	30.02
7	ベルナール・アルノー	LVMH/フランス	1710	27.02
8	ジェンソン・ファン	エヌビディア/アメリカ	1540	24.33
9	ウォーレン・バフェット	バークシャー・ハサウェイ/アメリカ	1490	23.54
10	アマンシオ・オルテガ	ZARA/スペイン	1480	23.38

特に注目されるのは、イーロン・マスク氏の資産増加です。昨年の3,420億ドルから約2.5倍と大きく伸びています。一方で、昨年2位のザッカーバーグ氏は5位に後退し、2024年に1位だったベルナール・アルノー氏も7位へと順位を下げるなど、トップ10の顔ぶれにも変化が見られました。

また、上位10人の資産合計は、昨年の18,210億ドルから約1.20倍の21,910億ドルに増加しています。1ドル=158円で計算すると約346兆円となり、日本の国家予算（約122兆円）の約2.8年分に相当します。さらに、日本人全体の個人金融資産（約2,286兆円）の約15%にあたり、1億2千万人が持つ資産の約7分の1を、わずか10人が保有している計算になります。

ビリオネアの特徴は？

金額があまりにも大きく、自分たちとは無関係に感じてしまうかもしれません。しかし、毎年この番付を見ていると、彼らにはある共通したパターンがあることに気づきます。

それは、自ら創業した会社の株式を長期にわたって高い比率で持ち続けている点です。親から莫大な遺産を受け継いだわけでも、株の売買を繰り返して利益を積み上げたわけでもありません。成長する事業のオーナーであり続けたことが、巨額の資産を生み出した大きな理由です。

もちろん、誰もが起業して成功できるわけではなく、その裏には多くの失敗もあります。また、そこまでのリスクは自分には向かないと感じる方も多いでしょう。

ただ、視点を変えると、私たちでも金融商品を活用することで、成長企業の株式を「持ち続ける」ことは可能です。

自分に合った商品や運用方法について気になる方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。